

仕事の楽しさ実感 山田中生徒88人が職場体験

8月28日、山田中学校(佐々木^{よしのみ}慶信校長)の2年生88人が職場体験を行いました。この活動は、働くということについてのやりがいや大変さなどを学ぶことを目的として、毎年行われているものです。この日は、町内43カ所の職場を訪問。介護老人保健施設さくら山では、3人の生徒が訪問し、ベッドのシーツ交換や利用している人たちと会話をするなどの体験をしました。体験した佐藤楓^{かえで}さんは「利用している方と会話して普段聞けないことが聞けてうれしい」と、仕事をする楽しさを実感していました。

この記事と写真は、役場に職場体験で訪れた阿部清佳^{さやか}さんが作成・撮影しました。



歌に思いを乗せ13組が熱唱 町民カラオケ大会開催

8月31日、町中央公民館大ホールで「第11回町長杯争奪町民ふれあいカラオケ大会」が開催されました。当日は、約200人が来場。エントリーした13組が演歌やポップスなどさまざまな楽曲で観客を引きつけました。今年の特別ゲストは、山田町に縁のあるピアノポップユニット「グックル」のお二人。聴き馴染みのある曲から新曲までの全5曲を披露し、大会を盛り上げました。混戦の中優勝に輝いたのは「風雪流れ旅(北島三郎)」を見事歌い上げた、前田美穂子^{みほこ}さんでした。

いわき農園で大収穫祭 ミニトマトの収穫満喫

9月1日、荒川地区のいわき農園で「ミニトマト大収穫祭」が行われました。同園では、毎年数回、新鮮なやさいの摘み取り体験イベントが行われています。ことし2回目となるこの日は、町内外から25人が参加。数種類のミニトマトを時間いっぱい摘み取ったほか、オクラの収穫や収穫した野菜を使った料理体験を楽しみました。参加した澤田美咲^{みさき}さん(豊間根小6年)は「バケツにたくさん収穫できた。ミニトマトがとても甘くて美味しかったです」と、収穫イベントを満喫していました。



議長に昆暉雄議員を選出 初議会で議会構成決まる

9月20日、改選後初となる議会が開催されました。議長には、昆暉雄^{てるお}議員が再選。議長として4期目を務めることとなります。また、副議長には阿部幸一^{こういち}議員が初選出されました。そのほか、議会運営委員会や各種常任委員会などへの所属が決定。議会運営委員長には阿部吉衛^{よしゑ}議員、総務教育常任委員長には関清貴^{きよたか}議員、産業建設民生常任委員長には菊地光明^{こうめい}議員がそれぞれ選任されました。今後4年間、この議会構成で活動していくこととなります。



町のわたい

今月の題字 齋藤 煌太さん（船越小4年）



やまだの秋祭り お祭り広場大盛り上がり

9月14日から16日にかけてやまだの秋祭りが行われました。町内をお神輿や伝統芸能が練り歩く中、お祭り広場では各種ステージイベントを見に、多くの人を訪れました。13日の餅まきに始まったイベント。会場には多くの出店が立ち並び、多くの人で溢れました。13日には町内の園児たちが虎舞や太鼓などを披露しました。また、14日に訪れた鈴木俊一衆議院議員が、自民党総務会長に就任したことを報告すると、会場からは祝福の拍手が起きました。年に一度の祭典に、お祭り広場は最終日まで盛り上がりました。



オランダの空手選手 一緒に汗を流し交流深めた

9月9日、武徳殿でオランダ空手選手のシスカ・ファンデルフォールト選手との交流会が行われました。これは、復興ありがとうホストタウン事業の一環として開催されたもので、町内の23人の小中学生が参加。交流会では、シスカ選手と打ち込みの体験や対戦形式の練習で交流を深めました。また、シスカ選手による形の演武が行われ、迫力ある演武に、会場は拍手に包まれました。交流会に参加した鈴木智香乃君（山田中1年）は「スピードと迫力がすごかった。シスカ選手の技を目標に頑張りたい」と情熱を燃やしていました。

